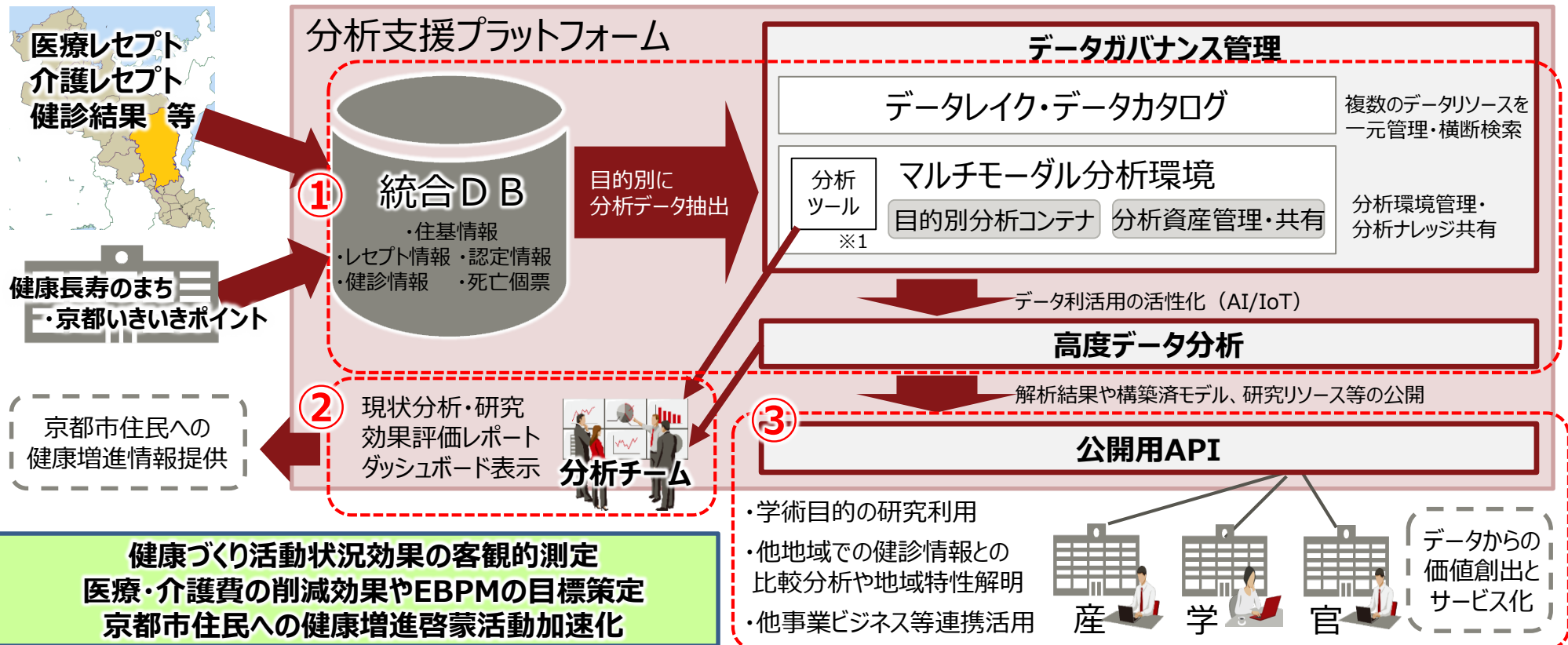


統合DB利活用のプラットフォーム活用

会 員 名	富士通株式会社
アイディア概要	弊社独自のソリューションにより、データを現行のまま物理統合し、様々な分析手法を組織・チーム横断で活用することで、市の施策価値の迅速な創出を可能とする ① 統合データベースや分散されたデータを現状のまま連携・一元化(仮想統合)し、横断的な分析・検索が可能 ② 分析経過をプロセス(加工～分析～結果)ごとに可視化・共有(ナレッジ化)し、分析意図の客観的説明が可能 ③ 健康長寿社会実現に向けた臨床研究の活性化と、地域の住民の健康意識向上と行政主導のヘルスケア関連新ビジネスの創出

解決

京都市の健康コホートデータ活用基盤の構築による健康長寿社会実現への促進



※1 既存のTableau, Jupyter等と連携可能